

2021年11月18日(木) オンライン(Live配信型 Webセミナー)

経営者・リーダーのための

# データ活用実践フォーラム

～データドリブン経営への変革を目指して～

2021年7月 Ver.1.1

日経BP

## 企画趣旨

デジタル変革(DX)の本格化にともない、ビジネスにおけるデータ活用がますます高度化・活発化してきました。AIやBIツールなどの技術の進歩、ビッグデータにも対応するデータベースやストレージ技術の進化などにより、データの分析や活用の普及が進んでいます。一方で、そこから十分なビジネス成果を得ている企業は、まだ多いとは言えません。

デジタル時代のビジネスは、データがモノを言います。多種多様なデータをいかに速く、深く利活用できるかが、データドリブン経営への変革のカギを握っています。

最近「人の活動をデータ化してそれを生かす」ということが各種センサーなどで可能になってきています。スポーツ分野はわかりやすい例ですが、働き方改革の文脈で仕事のログや生産性を把握、改善に生かすといった取り組みも出てきています。またこれまでIT化が進んでいなかったところ、例えば学校などでも1人1台端末によって学習ログの取得が可能になり、個々人に個別最適化した学びを与える、といったことも検討されています。データ活用が全体把握から、個別最適化のための道具へ、といった流れが出てきていると言えます。

本フォーラムのご協賛企業様には、こうしたデータ活用の事例をご紹介いただきながら、どのようにデータドリブン経営への変革を目指すべきかをご講演いただければと存じます。ぜひ、本フォーラムにご協賛を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 開催概要

- 名称 経営者・リーダーのための データ活用実践フォーラム
- 会期 2021年11月18日（木） 13:00 - 16:25
- 主催 日経クロステック
- 形式 Webセミナー（\*配信場所は白金高輪のスタジオを予定）
- 受講者数 全体事前登録500～600名（想定）  
（受講料無料，事前登録制）
- 受講対象 企業の経営層、経営企画部門、IT部門、マーケティング部門、IT利用部門など
- ⇒ 経営にデータを活用し競争力を高めたい企業の経営者、経営企画マネジャー
  - ⇒ 経営層の意志決定のための“見える”データを求められているCIO/ITマネジャー
  - ⇒ データの見える化でアプローチを変えたいエンドユーザーのマーケティング担当者
- 集客告知 日経BPが保有するビジネス、IT関連媒体の読者DBなどを活用

## プログラム(予定)

時間	内容
13:00-13:30	【基調講演】(主催者企画)
13:35-14:05	協賛社講演①
14:10-14:40	協賛社講演②
14:45-15:15	協賛社講演③
15:20-15:50	協賛社講演④
15:55-16:25	【特別講演】(主催者企画)

# 協賛プラン

## ご協賛料金 300 万円（税別）

- 講演枠（30分間）1枠提供
- 全受講登録者のリストご提供（500～600件を想定）

※告知を開始した後に協賛をご決定いただいた場合は、パーミッション文に社名を明示した時点以降に登録のあった方のみが、お渡しするリストの対象となります。

- 配信サイト上での貴社ロゴ掲出
- 個別アンケートの実施（任意） \* 運営ルールに基づく形にて別途事務局よりご案内
- 貴社講演資料等のダウンロード（任意、1点）
- 講演レポート記事広告を掲載（日経クロステック Special 2022年1月上旬～4週間掲載）

● 上記内容は予定であり、変更になる場合がございます

# 前回2020年 開催概要

経営者・リーダーのためのデータ活用実践フォーラム  
～ 不透明なウイズ・コロナの時代をデータ活用で切り開く～

会期 2020年11月18日（水） 13:00 - 16:25

主催 日経クロステック

協力 日経コンピュータ

協賛 ドーモ、日立ハイテクソリューションズ、キーエンス、日本IBM（ABC順）

受講料 無料（事前登録制）

視聴者 583名（事前登録者：863名）

基調講演

旭化成 生産技術本部 デジタルイノベーションセンター センター長 原田 典明 氏

特別講演

双日 ビジネスイノベーション推進室 DX課アシスタントマネージャー 村上 雅明 氏

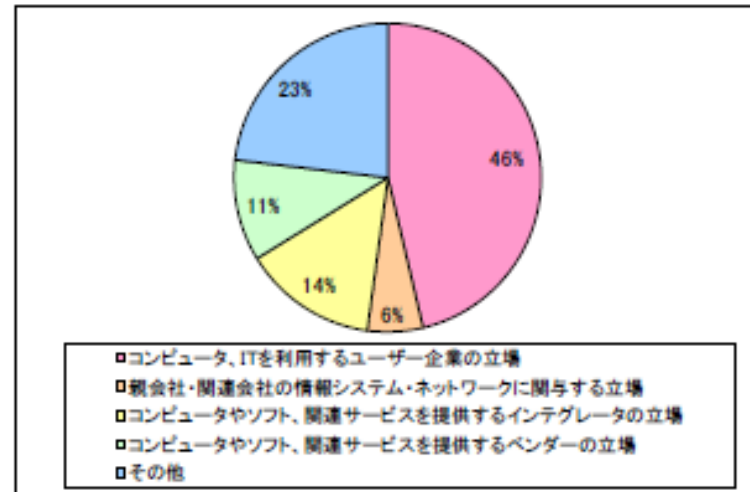
# 前回2020年 開催実績 視聴者アンケート集計結果

46%がユーザー企業

## ■ 立場

1 コンピュータ、ITを利用するユーザー企業の立場	270	46%
2 親会社・関連会社の情報システム・ネットワークに關与する立場	34	6%
3 コンピュータやソフト、関連サービスを提供するインテグレータの立場	82	14%
4 コンピュータやソフト、関連サービスを提供するベンダーの立場	62	11%
5 その他	135	23%
合計	583	100%

( N = 583 )

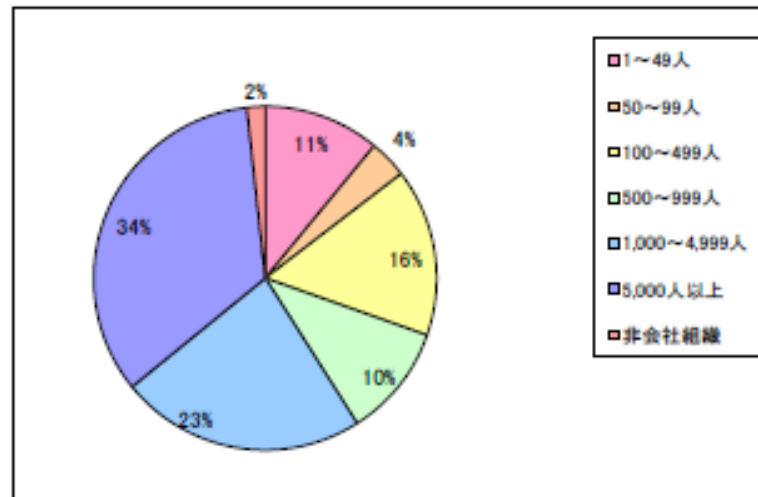


57%が従業員数1,000人以上

## ■ 勤務先従業員数

1~49人	64	11%
50~99人	21	4%
100~499人	92	16%
500~999人	62	10%
1,000~4,999人	135	23%
5,000人以上	199	34%
非会社組織	10	2%
合計	583	100%

( N = 583 )



# スケジュール / お問い合わせ

- 10月1日(金) ご協賛申込み締切(先着順)  
(協賛申込みにつきましては、協賛枠が終了次第締切とさせていただきます)
- 10月第2週 告知・受講登録開始
- 11月18日(木) データ活用実践フォーラム 開催
- 12月上旬 受講登録者リスト、開催報告書のご提供
- 2022年1月 講演レビュー掲載(日経クロステック Special)
- お問い合わせ先

日経BP 技術メディア広告部

E-Mail: [c-ad@nikkeibp.co.jp](mailto:c-ad@nikkeibp.co.jp)

TEL 03-6811-8025

\* 上記スケジュールは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



# 個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。  
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

## 1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

## 2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先:日経BP リード・サポートセンター ( E-mail : lgsc10@nikkeibp.co.jp )

## 3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

## 4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

## 5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。  
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。